

つばきだよい

発行日 令和 元年8月12日

発行者 社会福祉法人 福江福祉会 五島育成園 施設長／杉 徹也

〒853-0041 長崎県五島市籠淵町616

電話 0959(72)4750 FAX 0959(72)4390



上段：長崎科学館内での集合写真。
右側：矢太楼南館での食事写真です。
左側：生活介護班での旅行です。

共生社会の実現に向けて

連日暑い日が続きますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

私が平成四年六月に五島育成園に入職し、二十七回目の夏を迎えることとなりました。

この間、障害者福祉は様々な変化を遂げてきました。入職当初は、措置制度による支援でしたが、平成十五年に契約制度への転換を目的に支援費制度が施行されました。しかし、財政破綻を理由に平成十七年に障害者自立支援法が制定され平成十八年から施行され現在に至っています。

また、障害者の権利を守るため平成十八年には国連総会で「障害者権利条約」が採択されました。様々な政策分野において、障害を理由とする差別の禁止と「合理的配慮」(障害のある方が他の者と平等に全ての人権等を享有・行使するために必要な調整など)を求めるこの条約に、日本は平成十九年に署名し、以降、

同条約の締結に向け国内法の整備を進め、平成二十六年に批准しました。以降、障害者の権利の拡大のため、さらなる環境整備が進められています。

権利条約批准に先立ち、平成二十三年には「障害者基本法」が改正され、全ての国民が障害の有無にかかわらず尊重される

共生社会の実現をめざすことや、「合理的配慮」の概念が盛り込まれました。同年には「障害者虐待防止法」(障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律)が成立、平成二十

五年には、「障害者基本法」の「差別の禁止」の基本原則を具体化した「障害者差別解消法」(障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律)が成立し、「配慮の提供」や

「合理的配慮の提供」について行政や事業者等に義務化されました。

このように、社会は障害の有無にかかわらず全ての人が共に生きてゆく「共生」に向けて動いていますが、その一方で連日のように

児童、老人、障害者に対する虐待の報道が後を絶ちません。当園においても平成二十五年に起きた不適切対応事案について報道がなされました。この件に関しましては、速やかに、県ならびに五島市の指導の下、改善計画に沿って取り組んでまいりました。

また月一回の施設内研修の中で虐待防止についての研修を継続的に実施しています。

二十七年の月日の中で様々な変化がありました。が、常に初心を忘れることなく、原点に立ち返りながら地域で共に暮らしていくという目標に向けて職員一同邁進してまいります。

副施設長 海端 隆弘



園内研修では、研修
 会参加者の発表や医務
 より「感染・食中毒・怪
 我の対応」など。

それと、平成29年から
 必ず研修をしています
 のが「虐待について」で
 す。

虐待防止委員会から
 毎月いろいろな虐待事
 例をあげて頂き、勉強
 をしている所です。

基本として、5つの虐
 待行為の分類があり、

1 身体的虐待
 叩く、殴る、蹴る、つね
 る、正当な理由がない身
 体拘束など。

2 心理的虐待
 脅し、侮辱、無視、嫌が
 らせなどで精神的に苦痛
 を与えるなど。

3 性的虐待
 性交、性器への接触、
 裸にする、わいせつな映
 像を見せるなど。

4 経済的虐待（金銭的
 虐待）
 本人の同意なしに年
 金・財産や預貯金を処分
 するなど。

5 ネグレクト（教育放
 棄・無視・放置）
 食事や排泄、入浴、洗
 濯等周辺の世話や介助を
 しないなど。
 があげられます。



この事を踏まえて、
 「障害者虐待事例集」
 の一例をあげ、この事例
 のここが虐待に当ては
 まり、このような行動も
 虐待に入るなどをを、
 改めて学んでいます。

これからも、虐待防止
 委員会のもと、利用者様
 が安全安心に生活できる
 様、努めていきたいと考
 えています。

支援員 白石 みゆき

ていきけんこうしんだんじっし
定期健康診断実施
 2月と3月に健康診断をマリア病院で
 実施しました。
 検尿・血圧測定・採血等の事項を行いました。

医務 酒本 千恵子



豆まき 〜鬼は外 福は内〜

わたしは豆まきをしました。
 た。部屋にまきました。
 「鬼は外〜福は内〜」と
 言いながらしました。楽
 しかったです。
 また、出来たら嬉しいで
 す。

利用者 松脇 一美さま



今年も福男・福女の
 利用者様によって、園内
 に豆をまきました。
 大きな声で「鬼は外！福は
 内！」とまきました。
 最後に、鬼が二匹登場
 し、みんな楽しそうに豆を
 ぶつけていました。
 沢山の福がやってきます
 ように。

支援員 坂本 麻紀



外食に行きました



3月16日土曜日、男子棟のみなで、
 パンドラに、ごはんを食べに行きました。
 かつ丼を食べて、デザートに
 ソフトクリームも食べました。

とても、楽しかったです。また、みんなと
 行きたいです。

利用者 大賀 俊一さま



3月23日に、就労女子の皆さん
 と、うつみにお昼ごはんを食べに行きまし
 た。私は、ラーメンとおにぎりを食べ
 ました。とても、美味しかったです。
 また、行きたいです。

利用者 古川 恵子さま



☆面会日☆



お母さんとお姉さん、面会に来てくれて

ありがとう。すごく、嬉しかったです。ほかの部屋へも来てくれて、ありがとう。また来てね。

利用者 中井 哲治さま

優しいお姉さんが来てくれて、とても嬉しかったです。一緒にお菓子を食べました。美味しかったです。「また、会いに来るからね」と言っていました。とても、楽しみです。

利用者 蒲田 美智江さま



面会日には、姉さんが面会に来てくれました。元気そうで、嬉しかったです。

「いつも、掃除を頑張っているよ。」と伝えました。夏には、一緒に帰って、お寿司を食べたいです。

利用者 庄司 直さま



義姉さん、姪っ子が面会に来てくれたので、とても、嬉しかったです。

三人で話し、楽しく過ごせたので、良かったです。

義姉さんに、名前を呼ばれた時は、返事をするように、言われたので、頑張って声を出し、返事をしたいと思います。

利用者 小島 洋子さま



*記事と写真が、必ずしも同じではありません
ことを、ご了承下さい。

ゆうあいスポーツ大会、雨天により 中止となり、買い物・ ミニ観光を楽しんで来ました



5月19日の、ゆうあいスポーツ大会は朝から雨で中止になりました。とても、残念に思いました。

矢太楼のバスで、街まで送ってもらい、歩いて、長崎科学館までいきました。

楽しかったです。

利用者 中野 利光さま

スポーツ大会が、中止になったので夢彩都で、買い物をしました。科学館では、地震の震度体験をして、少し恐かったけど、みんなと一緒にだったので楽しかったです。

また、来年も行きたいと思えます。

利用者 花浦 秀子さま



〈在園者様〉

雨が降ったのでカラオケ大会をしました

本格的な採点付きのカラオケで、毎週日曜日のカラオケの練習の成果を発揮して頂きました。1位2位とも、女性、3位が男性でした。景品をもらい大変、嬉しそうにされていました。

会場全体が盛り上がり皆さん楽しんでいました

支援員 川端 初子

長崎へ一泊旅行に行きました!



ながさき りょうこう い
 長崎に旅行に行きました。
 さいしょは、あぐりの丘に行って、
 やぎ うさぎ み
 ヤギやウサギを見ました。
 とても、かわい
 可愛かったです。
 みんなでステーキやフルーツを
 た
 たくさん食べました。
 とても、おい
 美味しかったです。
 また、行きたいと思
 います。
 りょうしゃ おおひら りえこ
 利用者 大平 利枝子さま



ながさき りょうこう い
 長崎に旅行に行きました。
 あぐりの丘でヤギにエサをあ
 げたりと、楽しかったです。
 ステーキをみんなで食べて、
 美味しかったです。科学館で
 ボール遊びをしました。

りょうしゃ こんどう とみお
 利用者 近藤 富雄さま



おもしろ



こんかい りょうこう こんどうまさかずさま かあさま
 今回の旅行は近藤正和様のお母様も
 ご参加されました

七夕
〜笹に願いを〜



7月6日、利用者様、職員みなで笹竹に短冊など、飾り付けを行いました。正面玄関に完成した笹を飾り、記念撮影を致しました。皆さん、楽しそうにされていました。

支援員 山口 旭さん



パラモンキング 今年も参加しました。



がんばれ〜!

パラモンキングの応援に利用者様と行きました。一同、石坂支援員の応援をしたいと思います。今か今かと待ちわびていました。石坂支援員が通るときは、他の選手の倍以上の声を出して一生懸命、応援をしました。

支援員 佐々野 勝博



就労活動報告です！

おも かつどう のうぎょう いなさく ちょう
 主な活動は農業で、稲作は6町5
たん さくづ とん しゅうかくよてい
 反に作付けし、25トン収穫予定。
たま ちょう たん さくづ
 玉ねぎは1町5反に作付けし120
とん しゅうかくよてい さくねん こめ とん
 トンの収穫予定。昨年は、米20トン、
たま とん
 玉ねぎ36トンでした。

ほか かつどう ねん かい ちゅうおう
 他の活動として、年16回の中央
こうえんせいそう あだぶ とだんたい かつどう
 公園清掃、アダプト団体活動での
ちくないじょそうさぎょう こうわん くうこう びか
 地区内除草作業や港湾・空港の美化
かつどう ばらもんきんぐ ゆう まら
 活動、バラモンキングやタヤケマラ
そんよう はな ほん ぶらんた ーづく
 ソン用の花、1800本のプランター作
り ど ふくろづくり おこな
 りと土のう400袋作りを行いました。

こんねんど のうりんこうしゃうけおいじぎょう
 今年度より、農林公社請負事業も
すべ しゅうろうび ひ つ おこな
 全て、就労Bにて引き継いで行っ
 ています。

しよくぎょうしどういん かわばたやすひろ
 職業指導員 川端康博



新人 あいさつ

4月からお世話にな
つています藤原です。
24年間、農業に関する
仕事をしています。ま
さか育成園で仕事をさ
せて頂くとは思って
いませんでした。幸せで
ございます。ケガ、事故
の無いように皆さんと
がんばります。

藤原 育雄

この度、5月より
事務所にて勤務して
おります。
慣れない毎日です
が日々精進して参
りたいと思います。
よろしく、お願い
致します。

鎌田 美由紀

4月から椿荘、あざみの世話人として働
かせて頂く事になりました。
利用者様に喜ばれるような食事を提供
して行きたいと思えます。
そして、いろんな相談や悩み事など聞き入
れて一緒に楽しく過ごせたらと思います。

世話人 南 知代美

退職者 あいさつ

二十数年に渡り、事務
を担ってきた山中さん
が3月末をもって、
退職されました。
退職日その日まで、
事務所の為に尽力頂
き、感謝に尽きる思いで
す。
新天地でも、朗らかな
笑顔で、周りの人を幸
せにしてくれるものと
思い、ご活躍を願いま
す。

事務所 一同



この度、退職す
ることになりました。
短い期間でし
たが、楽しくて、
幸せな毎日でし
た。
いろいろと勉強
もさせて頂きま
した。
皆様のご健康と
ご多幸を願って
います。
お世話になりま
した。

相良 恵子



平成29年度4月から、
令和元年7月、約2年
間、五島育成園、グルー
プホームの生活支援員
として一緒に勤務して
頂きました吉岡知嘉子
さんが、この度、退職さ
れることになりました。
とても活発な方で
元氣な支援をして頂き
ました。

これからも、元氣に
過ごされることを願
いながら、お礼の言葉を
申し上げたいと思いま
す。お疲れ様でした。

グループホーム
片山 留美子

ヘアカット ボランティア

7月、ボランティアの方が
ヘアカットに来てくださいました。
皆さん、大変喜ばれていました



スッキリして、
うれしい♪

次回 行事予定(8月~12月)

- ・ 観月会 9月13日
- ・ 敬老会 9月19日
- ・ みなとまつり 10月 5日
- ・ 市民運動会 10月13日
- ・ 懇親会 11月17日
- ・ 芸術祭 12月 8日
- ・ もちつき 12月23日
- ・ クリスマス会 12月24日

じごうはっこう れいわ ねん がつごろ
次号発行は、令和2年2月頃になります。

どうぞ、お楽しみにして^{たの}いて^{くだ}下さい。



研修会に参加して来ました。

関係各位・保護者様より、ご意見等を緩和いたしましたして、研修会に参加する「目的」「ねらい」「内容」「所見」などを記載する事となりました。

(別紙として、「研修に参加してきました」のみを記載しております。)

つきましては、読んだのちに「ご意見・ご感想を頂ければ幸いです。」

・ 3月1日(金) 長崎市

平成30年度 農福連携推進意見交換会
職業指導員 川端康博

【内容】

「農福連携による障害者の就農促進事業」の専門家による支援状況報告、事例発表、課題抽出及び解決策検討などについての意見交換。

平成30年

・ 2月4日(月) 長崎市

障害福祉サービス事業者への集団指導
サービス管理責任者 中村博江

【内容】

- 1 福祉・介護職員処遇改善加算のキャリアパス要件等について
- 2 障害福祉サービス等に関するお知らせ及び事項留意事項について
- 3 個別指導結果から見た留意点について
- 4 生産活動における注意事項について

・ 新しい法律、制度についての講義です。

・ 3月7日(木) 長崎市

平成30年度 工賃向上セミナー
職業指導員 川端康博

【目的】

長崎県は、県内の就労継続支援A・B型事業所を利用する障害者が受け取る工賃を向上するために策定した「第2期長崎県工賃向上計画」の取組みの一環として、各事業所の管理者、サービス管理責任者及び生産活動等に従事する職員を対象とした工賃向上セミナーを開催いたします。

・ 3月7日(木) 大村市

長崎県知的障がい者福祉協会 合同研修会
支援員 長尾伸一

【目的】

「意思決定支援とは？」

【所見】

大切だと思った事は、他の人との情報交換は大切だという事。新たに「気付いた事」「発見した事」は、利用者様の意見等を良く傾聴する事。

また、今後、施設に帰った際、具体的にやり組んでみて利用者様の意思決定に繋がっていければと思います。



・3月12日(火) 長崎市
平成30年度 長崎県災害派遣

副施設長 海端隆弘
福祉チーム研修会

【目的】

全国で大規模な自然災害が続いており、高齢者や障害者等、災害時に配慮を必要とする災害時要配慮者支援についても体制の整備が求められている。

こうした大規模火災時に避難所等において要配慮者の福祉・介護等のニーズ把握や応急支援などを担う長崎県災害派遣福祉チームの構成員として必要な基礎的知識及び技術等を習得し、災害時に派遣可能な体制を整備すること。

・5月31日(金) 長崎市
食中毒(感染症) 予防研修会
グループホーム世話人 藤田晴子

須田みよ子
藤本輝子

【ねらい】

食中毒の発生は、利用者の健康はもとより、施設・事業所の信用にも関わります。「食」の安全を守るため、現在の取り組みを改めて見直すとともに、食中毒の発生防止の方法と、万が一発生した際のスムーズ

な対処方法を学びます。

【内容】

- 1 食中毒(ウイルスと殺菌)の現状
- 2 施設・事業所内での感染症
- 3 予防の具体策(標準予防策)
- 4 発生時の対応

【所見】

7Sの定義(清潔・躰・整理・清掃・洗浄・殺菌)、ゾーニング区域分け(トイレ・手洗い場・汚物処理室・ゴミ置場・洗濯室)、予防策(手洗い・身支度・洗浄・消毒・温度管理)、感染症や食中毒が発生したら、①発生状況の把握、②感染拡大の防止、③医療処置、④行政への報告、⑤関係機関との連携。各施設の方々とのグループワークを行いました。徹底した管理状況とよく勉強されているなど驚かされました。

私達は、世話人と調理員では、仕事の内容も違うとは思いますが、研修を受けてきた事を活かしていきたいと思えます。

藤田晴子

研修に参加して、食中毒の恐さを改めて感じました。

手洗いはこまめに指の間までです。一回冷凍庫から出した物を戻さない、色々な場面で見直ししなければならぬ事があって、

これからも気を付けて料理を作っていくたいと思えます。

須田みよ子

感染症の現状、職場内の実情・事例検証・発症した時の時の対応等、受講してみても改めて、手洗い消毒等の大切さ、予防につながる事を考えさせられました。

藤本輝子



広報 別紙

・6月4日(火)、5日(水) 長崎市
中堅職員研修会
支援員 石坂佳樹

大櫛久子

【ねらい】

中堅職員は、新任職員・管理職員の両者から期待が寄せられる立場です。

本研修会は、「中堅職員のプロとしての心構えや、チーム」を作るコミュニケーション力や問題解決力などについて学びキャリアデザインに沿った仕事ができる憧れの先輩・頼れる職員を目指します。

【所見】

第二領域では、準備・計画・予防・教育・指導・自己学習・仕組づくり・環境整備・労務環境改善・人間関係作り・チームワーク形成などが当てはまり、スケジュールを組むゴールまでの道筋を決めて、活動することが大切だと思いました。

職場の一員として、初心を忘れず利用者様に寄り添い必要な支援を行っていききたいと思えます。

大櫛久子

・6月26日(水) 五島市
安全運転管理者等講習
支援員 川端初子

【所見】

安全運転管理者として、道路交通法に規定する安全運転に関する事項を遵守させるよう努めてまいります。

・7月27日(土)、28日(日) 長崎市
九州大会(長崎地区)

【内容】

各県のグループホームで生活されています利用者様が「私、今がんばっています」のテーマで発表されます。

引率者 鶴田啓子、南千代美
グループホーム利用者

「椿荘」

赤瀬ミチ子様
出口文香様

「第二つばき荘」

堀本隆之様
野村光好様

「あざみ」

大賀利亮様

【所見】

7月27日に長崎へみんなと船に乗っていきました。

たくさんの方が集まって話を聞いたこと
楽しくすごしました。

堀本孝之様

いろいろなグループホームの利用者の話を聞いて仕事の内容の話が多く、勉強になりました。

大賀利亮様



以上が、平成31年2月から令和元年7月までの研修内容となります。

次号は、令和元年8月から令和2年1月の研修会参加者の内容等を記載いたします。